

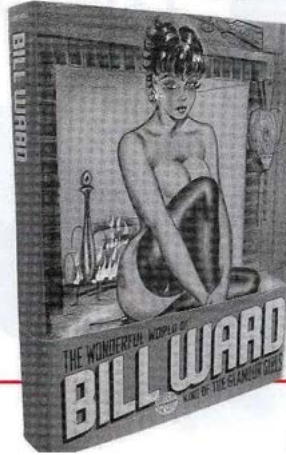


↓メリハリがあるグラマラーな女性がお好きな方、必見です。7245円(タッセンジャパン ☎03・5778・3000)

ビル・ウオードという名前を聞いて思い浮かぶ人物がいるとすれば、イギリスの伝説的メタルバンド、ブラック・サバスのドラマーとして活躍した男ではないだろうか。もう少しマニアックだとしても、テキサス生まれのカントリーミュージシャンの男か。でも、今回紹介するのはそのどちらでもない。イラストレーターの男である。

ビル・ウオードは世界的には無名ながら、アメリカのエロ本業界ではよく知られた人物。1950年代から1998年に79歳で他界するまで、その男は官能小説の表紙や、セクシーコミック、H系男性誌にグラマラーな女性のイラストを描き続けてきた。アート界において高い評価を受けることはなかったものの、彼が描くピンヒールを履いてカクテルドレスを着た美女や、巨乳なストリッパーちゃんたちの絵には、多くのファンがいた。そうした核強いファンの声で、この作品集を誕生させた。昔なつかしいアメリカのエロに愛を感じる。合掌。●ぶく

↓20世紀的な健康的なやらしさにそられる。プレイボーイ誌で活躍したジャック・コールらとともに、アメリカのエロ本文化を支えた。



米国エロ本業界を支えてきた男の作品集に拍手を。